



## 2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年9月28日

上場会社名 株式会社 平和堂 上場取引所 東  
 コード番号 8276 URL <https://www.heiwado.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 平松 正嗣  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 和田 哲政 (TEL) 0749-23-3111  
 四半期報告書提出予定日 2023年9月29日 配当支払開始予定日 2023年11月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)  
 (百万円未満切捨て)

## 1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年2月21日～2023年8月20日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	207,960	2.3	6,386	32.3	6,916	24.2	4,129	38.5
2023年2月期第2四半期	203,210	—	4,825	—	5,567	—	2,982	—

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 4,734百万円( 8.9%) 2023年2月期第2四半期 4,348百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	78.74	—
2023年2月期第2四半期	56.87	—

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2023年2月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	311,089	185,837	59.1
2023年2月期	300,422	182,297	60.0

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 183,853百万円 2023年2月期 180,380百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	19.00	—	23.00	42.00
2024年2月期	—	19.00			
2024年2月期(予想)			—	23.00	42.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年2月21日～2024年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	427,000	2.7	13,000	15.3	14,100	7.9	8,300	10.4	158.25

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年2月期2Q	52,546,470株	2023年2月期	52,546,470株
2024年2月期2Q	98,191株	2023年2月期	98,019株
2024年2月期2Q	52,448,415株	2023年2月期2Q	52,448,692株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年2月21日から2023年8月20日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」への移行に伴い回復が期待されたものの、エネルギー価格の高止まりや物価上昇などの不安から、消費者の生活防衛意識はこれまで以上に高まっており、依然として不透明な状況が続いております。

国内小売業界及び飲食業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の位置づけ移行に伴う制限緩和を受けて、外出需要回復や客数増加、継続的な物価上昇による一品単価上昇により、営業収益は増加しました。また、光熱費の使用量削減の取り組みや燃料調整費が想定ほど上昇しなかったことに加え、広告宣伝費の効果的運用や人件費は生産性改善により、販売管理費を抑制することができ、増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益2,079億60百万円(前年同期比2.3%増)、営業利益63億86百万円(前年同期比32.3%増)、経常利益69億16百万円(前年同期比24.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、41億29百万円(前年同期比38.5%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ106億67百万円増加し、3,110億89百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が47億32百万円、有形固定資産が46億29百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が16億25百万円増加したこと等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ71億27百万円増加し、1,252億52百万円となりました。この主な要因は、短期借入金75億64百万円、支払手形及び買掛金が30億77百万円、流動負債その他が35億1百万円増加した一方で、長期借入金が72億4百万円減少したこと等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ35億40百万円増加し、1,858億37百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が29億15百万円増加したこと等であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の業績予想につきましては、2023年9月22日に開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,011	36,744
受取手形、売掛金及び契約資産	7,365	8,991
商品及び製品	18,426	18,300
原材料及び貯蔵品	157	184
その他	6,959	6,286
貸倒引当金	△77	△82
流動資産合計	64,842	70,424
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	87,296	91,146
土地	96,024	96,975
その他（純額）	11,979	11,807
有形固定資産合計	195,300	199,929
無形固定資産		
のれん	673	640
借地権	5,524	5,551
その他	4,337	4,276
無形固定資産合計	10,536	10,468
投資その他の資産		
投資有価証券	3,553	3,726
敷金及び保証金	18,545	18,555
繰延税金資産	4,960	4,962
その他	3,079	3,453
貸倒引当金	△395	△430
投資その他の資産合計	29,742	30,266
固定資産合計	235,579	240,665
資産合計	300,422	311,089

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,811	31,888
短期借入金	12,445	20,009
未払法人税等	1,926	2,496
賞与引当金	1,438	1,493
契約負債	10,822	10,870
返金負債	7,791	7,706
利息返還損失引当金	44	34
閉店損失引当金	1,021	945
役員賞与引当金	24	—
債務保証損失引当金	48	—
その他	16,834	20,335
流動負債合計	81,207	95,780
固定負債		
長期借入金	14,980	7,775
退職給付に係る負債	8,573	8,541
資産除去債務	4,390	4,438
受入敷金保証金	8,468	8,381
繰延税金負債	62	61
その他	441	273
固定負債合計	36,917	29,471
負債合計	118,124	125,252
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,614	11,614
資本剰余金	19,748	19,748
利益剰余金	145,505	148,420
自己株式	△197	△198
株主資本合計	176,670	179,585
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	603	771
為替換算調整勘定	3,115	3,447
退職給付に係る調整累計額	△9	48
その他の包括利益累計額合計	3,710	4,268
非支配株主持分	1,917	1,983
純資産合計	182,297	185,837
負債純資産合計	300,422	311,089

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月21日 至 2022年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月21日 至 2023年8月20日)
営業収益		
売上高	186,199	190,825
営業収入	17,010	17,134
営業収益合計	203,210	207,960
売上原価	130,301	132,449
売上総利益	55,897	58,376
営業総利益	72,908	75,511
販売費及び一般管理費	68,082	69,125
営業利益	4,825	6,386
営業外収益		
受取利息	138	100
受取手数料	299	284
受取補助金	77	77
その他	259	221
営業外収益合計	775	683
営業外費用		
支払負担金	2	44
支払利息	11	15
修理費	6	2
支払補償金	0	1
貸倒引当金繰入額	—	75
その他	12	12
営業外費用合計	34	153
経常利益	5,567	6,916
特別利益		
資産除去債務戻入額	49	4
固定資産売却益	132	0
助成金収入	129	—
閉店損失引当金戻入額	221	10
投資有価証券売却益	120	4
その他	43	1
特別利益合計	696	19
特別損失		
固定資産売却損	9	—
固定資産除却損	176	308
減損損失	729	13
閉店損失引当金繰入額	424	52
投資有価証券評価損	—	69
その他	128	36
特別損失合計	1,469	479
税金等調整前四半期純利益	4,794	6,456
法人税等	1,823	2,277
四半期純利益	2,970	4,179
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12	49
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,982	4,129

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月21日 至 2022年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月21日 至 2023年8月20日)
四半期純利益	2,970	4,179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35	168
為替換算調整勘定	1,343	329
退職給付に係る調整額	△1	58
その他の包括利益合計	1,377	555
四半期包括利益	4,348	4,734
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,290	4,668
非支配株主に係る四半期包括利益	57	66



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月21日 至 2022年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月21日 至 2023年8月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,794	6,456
減価償却費	5,442	5,897
のれん償却額	33	33
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△115	51
閉店損失引当金の増減額 (△は減少)	115	△81
受取利息	△138	△100
支払利息	11	15
固定資産除却損	176	308
売上債権の増減額 (△は増加)	83	△1,620
棚卸資産の増減額 (△は増加)	471	146
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,963	3,056
預り金の増減額 (△は減少)	1,708	3,457
その他	△1,886	677
小計	12,659	18,301
利息及び配当金の受取額	130	276
利息の支払額	△11	△14
法人税等の支払額	△2,280	△1,819
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,497	16,742
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△2,490	3,517
有形及び無形固定資産の取得による支出	△6,178	△10,384
長期前払費用の取得による支出	△52	△224
敷金及び保証金の差入による支出	△24	△105
敷金及び保証金の回収による収入	574	138
その他	111	△667
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,059	△7,726
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,900	—
長期借入れによる収入	3,000	1,000
長期借入金の返済による支出	△3,463	△640
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,206	△1,206
その他	△78	△218
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,648	△1,065
現金及び現金同等物に係る換算差額	512	63
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△698	8,014
現金及び現金同等物の期首残高	30,137	25,096
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,439	33,111

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、当第2四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表への影響はありません。